

第27回通常総代会への提案

# 協同活動の成果と計画

## ■令和7年度事業報告

と き 令和8年5月28日 午前10時00分

## ■令和8年度事業計画

ところ サンプラザ本館

〈ネット掲載版〉



# 総代会次第

## 1 開 会

出席の状況	本 人	名
	代理人	名
	書 面	名
	合 計	名

## 2 J A綱領の唱和

## 3 組合長あいさつ

## 4 来 賓 祝 辞

## 5 議 長 選 任

氏 名	

## 6 書 記 の 任 命

氏 名	

## 7 議 案 の 審 議

## 8 閉 会

# J A 綱 領

## —わたしたち J A のめざすもの—

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. J A への積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J A を健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

# 総代会提出議案

## 第1号議案

### 【報告事項】

令和7年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について別記のとおりご報告いたします。

### 【決議事項】

令和8年度事業報告及び剰余金処分案の承認について別記のとおりご承認願います。

## 第2号議案

特別積立金の廃止と経営安定化積立金への積替えについて別記のとおりご承認願います。

## 第3号議案

教育基金の積立目標額・取崩基準の変更について別記のとおりご承認願います。

## 第4号議案

宅地等供給事業実施規程の一部変更について別記のとおりご承認願います。

## 第5号議案

令和8年度事業計画の設定について別記のとおりご承認願います。

## 第6号議案

令和8年度理事及び監事の報酬について別記のとおりご承認願います。

〔報告事項〕「JAバンク基本方針」の変更について



# 目 次

## 第1号議案

【報告事項】 令和7年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】 令和7年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

### I 事業報告

1. 組合の事業活動の概況に関する事項 ..... 7

2. 組合の運営組織の状況に関する事項 ..... 27

II 事業報告の附属明細書 ..... 36

III 貸借対照表 ..... 38

IV 損益計算書 ..... 39

V 注記表 ..... 41

VI 貸借対照表等の附属明細書 ..... 54

VII 令和7年度剰余金処分案 ..... 61

○ 監査報告書 ..... 62

(参考1) 部門別損益計算書 ..... 66

(参考2) 子会社の財産及び損益の状況 ..... 68

## 第2号議案

特別積立金の廃止と経営安定化積立金への積替えについて ..... 72

## 第3号議案

教育基金の積立目標額・取崩基準の変更について ..... 73

## 第4号議案

宅地等供給事業実施規程の一部変更について ..... 74

## 第5号議案

令和8年度事業計画の設定について

I 基本方針 ..... 76

II 事業方針及び事業実施計画 ..... 77

III 経営管理方針 ..... 91

IV 部門別損益計画 ..... 95

V JAしもつけ自己改革工程表 ..... 97

## 第6号議案

令和8年度理事及び監事の報酬について ..... 99

## 報告事項

「JAバンク基本方針」の変更について ..... 100

(注) 本冊における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

## 組 合 長 あ い さ つ



本日ここに第 27 回通常総代会を開催するにあたり、日頃皆様から寄せられておりますご協力、ご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年度は「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力 3 か年計画」の初年度として、組合員・地域住民との関係強化に取り組み、持続可能な農業の実現、豊かでくらしやすい地域共生社会の実現、協同組合としての役割発揮を目指して取り組むとともに、また、10 年ぶりの「国際協同組合年」として生協等他協同組合と連携し、協同組合に関する理解醸成に努めてまいったところです。

しかし、令和 6 年に発生した「令和の米騒動」は 7 年度も継続し、米価がかつてない高水準で推移したため、主食用米の生産が大きく増加しました。このため、全国的に在庫が積み上がっている状況が続いており、生産者の皆様にとっては先行きへの不安が大きい情勢と考えております。当 J A としまして、需給の動きを注視しつつ、関係機関と連携しながら、米の安定的な生産・販売が可能となるよう取組みを進めているところです。

一方、金利情勢の影響を受け、当 J A におきましても、保有する有価証券については評価損が拡大する局面が生じております。これは市場環境の変化に伴うものでありますが、J A の経営基盤が直ちに揺らぐものではなく、自己資本の水準や事業収益の状況を踏まえれば、引き続き安定的な事業運営を行っていくことが可能であると考えております。今後も、市場動向を注視しながら、リスク管理の徹底と収益構造の改善に取り組み、中長期的に持続可能な経営を目指してまいります。

このような状況の下ではありましたが、当 J A では事業利益 67 百万円、当期剰余金 1 億 54 百万円を確保することができました。これもひとえに組合員・地域の皆様方のご支援・ご協力の賜物とお礼申し上げます。なお、金融機関の健全性を示す指標である自己資本比率については 15.86% と引き続き安心してご利用いただける水準となっております。

本総代会では、令和 7 年度の事業報告および決算、令和 8 年度の事業計画など、当 J A の今後の運営に関わる重要な議案をご審議いただきます。現下の厳しい情勢を正面から受け止めつつも、将来を見据えた内容としておりますので、何卒慎重なご審議と忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、役職員一同、総代の皆様、そして組合員の皆様の信頼に応えるべく、健全で透明性の高い J A 運営に努めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、総代の皆様のますますのご健勝とご活躍、ならびに地域農業と当 J A の一層の発展を祈念いたしまして、開会にあたってのご挨拶といたします。

令和 8 年 5 月 28 日

下野農業協同組合  
代表理事組合長 長 昌光